Band Filter

機能

帯域フィルタを実施します。

バンドパスフィルタ、ローパスフィルタ、ハイパスフィルタを実施出来ます。また、Signal processing ツールボックスがある場合は Butterworth も利用出来ます。

パラメータ設定

フィルタのタイプを(A)で選びます。また周波数領域を (B)で設定します。

設定後、フィルタ後のパワースペクトラムと波形が更新されます。全てのフィルタ後図形を参照したい場合は Plot All を押します。

(C)の Distribution は波形結果を表示する方法を指定します。Originalでは,光トポグラフィの配置と同様に表示を行い, $N \times N$ では,計測チャンネル数が行・列共に同数になるように表示を行います(25 チャンネルならば 5×5)。

内容が良ければ OK ボタンを押し パラメータを決定します。

